

## 管理事務所からのお知らせ

4月から5月にかけては、気温の高い日が多く、ツツジも例年より10日ほど早く咲きました。

九州では大雨による被害がありましたが、ここ白笹では雨もほとんど降らず、水不足が心配されましたが6月中旬からの雨で解消されつつあるようです。これから梅雨の末期にかけて大雨が降らないことを願っています。

### ○雷に注意

いよいよ雷の発生する季節になります。別荘引き上げの際は、給湯機や家電品のコンセントの抜き忘れにご注意ください。



### ○クマ・イノシシ出没注意

現在のところ、クマ・イノシシの出没は確認されていませんが、散歩の際は「鈴・ベル」等、音の出るものを必ず身に付けてください。特に、早朝や夕暮れ時は十分ご注意ください。なお、藪や繁みには極力入らないようお願いいたします。

### ○草刈作業に伴うご協力お願い

7月に、道路側帯全線の草刈作業を実施します。通行の支障や騒音等でご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いいたします。

### ○水道水への放射性物質混入について

6月19日採水の結果、放射性ヨウ素・セシウムとも検出されませんでした。

**Q** 白笹の別荘地を譲渡したいと思っています。何か特に注意すべきことはありますか？

**A** 譲渡される際は、管理付きの別荘地である旨必ずお伝えいただき、「管理規定」をお渡しください。不動産業者の方に依頼される場合も同様をお願いいたします。「管理規定」がお手元にならない場合は、管理事務所にご連絡いただければお送りいたします。

なお、ご所有者の変更があった場合は、新所有者のご住所・ご氏名をお知らせください。

## 白笹何でも Q & A



### 編集室より

うとうしい梅雨もそろそろ明け、真夏の暑さがやってきます。でも嬉しいことに白笹の「夏」は快適です。当地の夏を十分満喫して下さい。ところで、普段なにげなく使っている「春夏秋冬」…この語源はどこからきているのかちょっと興味がありますね。

春は草木の芽が「張る」からとか、水田に水を「張る」時期というところから。夏は「暑（あつ）」、「熱（ねつ）」が転じて「なつ」。秋は、紅葉などに使われる「紅（あか）」が転じたと言われたり、収穫が終わり田畑に空白（あき）ができる時期だから「秋」になったとか。そして冬は、物を收藏する時節で「冷（ひゆ）」から転じたと言われています。

諸説あるようですが、なんとも美しい日本語です。この言葉ひとつで当時の日本人の豊かな感性を感じることができます。

世界には日本と同じようにはっきりとした四季を持つ地域がありますが、ここまで気温変化を肌で感じるところは少ないようです。日本の四季は「感性」もプラスされた素敵な国ってということになりますね。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行  
黒磯観光開発株式会社  
本社・現地管理事務所

〒325-0111

栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31

☎ 0287 (69)0331 (代)



27.7.1.1200

# 白笹だより

No.137

2015.7



## 美しさと品格を備えたユリの王者「山百合」

那須街道を下り、東北自動車道路那須インター入口を越えると、旧黒磯市街に至る旧国道4号線との交差点「那須分岐点」までの間、街道の両側に美しい赤松林とアジサイが目に入ります。アジサイが咲き誇る6月下旬から7月下旬はここを気持ちよくドライブする人も多いと思います。

そのアジサイの間からところどころ山百合の花が覗いて見えます。車を降りて赤松林の中に入ると、そこは「森林浴1万歩の森」と表示された遊歩道が整備された林が広がっており、毎年7月中旬から下旬にかけては林の中の山百合が一斉に開花しているのを鑑賞できます。

草花の保護のため群落の中に踏み入ってはならないので、遊歩道から身を乗り出し写真を撮ろうとするだけで山百合の香りで少しくラッとします。この時期、アジサイと山百合を眺めながらの森林浴がお勧めです。

車が停車可能な広場へは「那須分岐点」交差点の2~300m手前（那珂川側）、「森林浴1万歩の森」看板が掲げられている小さな入口を入ります。

ハイ、パチリ!



(久原高志氏撮影)

## 白笹掲示板

### ●ご所有地下刈のお知らせ

今年もご希望者を対象に下刈を実施します。  
ご希望の方は7月15日までに「郵便払込取扱票」でご入金ください。  
※土地のみで3年連続で実施されている方は下刈の必要はありませんので、ご通知は同封いたしません。



### ●送迎バス運行のお知らせ

11月30日までの土・日・祝祭日・夏休みの期間のみ、黒磯駅からハイランドパーク間の路線バスが1日2往復運行されますので、休養林入口バス停までの送迎をいたします。  
ご利用の方は、事前に管理事務所にお申し出下さい。

【午前】黒磯駅発 9:25 → 休養林入口 10:08  
休養林入口 10:30 → 黒磯駅着 11:20  
【午後】黒磯駅発 15:20 → 休養林入口 16:03  
休養林入口 16:35 → 黒磯駅着 17:25



※平日につきましては、事前にご連絡いただければ板室温泉まで送迎いたします。

## エンジョイしています。別荘ライフ

今回は、東京都世田谷在住の石崎様ご夫妻に登場していただきました。

私どもが白笹を購入したのは今から10年ぐらい前になります。

それまで白笹の別荘地のことは全く知りませんでしたが、偶然知り合いから勧められ、とんとん拍子に話が決まり、今ではこの地にご縁が出来たことをありがたく思っております。

毎年5月～10月位まで別荘に来たいと思っているのですが、仕事があるのでなかなか思うように来られません。5月の連休明けに利用することが多いのですが、寒くてストーブをつけることもあり、東京とは別世界の温度差ですね。足を運ぶたびに驚いてしまいます。

ゴルフを始めて40年になりますが、標高800メートルの豊かな大自然に抱かれた那須高原の一角にある、素晴らしい景観と高原のすがすがしい気候がマッチした「那須ハイランドゴルフ場」が気に入り、別荘から近いので、妻と一緒にいくのが一番の楽しみとなりました。

最近もう一つの楽しみが増えました。管理事務所の高根沢さんにアドバイスをいただきながら、少しずつ別荘の様態替えを始めたことです。あれやこれやと考えながらおしゃべりするのが何よりです。

また那須の林の中にある、隠れ家のお蕎麦屋さん「こなす」に出会いました。店内はとても静かで落ち着いた空間、そこでいただくお蕎麦も格別。心も癒され、満足して帰ってきます。

そうそう、半年ぐらい別荘を利用しないとハチや虫などの住処となり困ったことがありましたが、管理事務所の方々がすぐに対応してくれるので、何の不安もなく過ごせ、助かっています。

今後ともよろしく願いいたします。



石崎様ご夫妻

## 那須で見られる山野草⑧ ショウキラン(鍾馗蘭)

深山の樹林下に生える、葉緑体無く菌類に寄生する腐生植物で、なかなか見かけることはありませんが、尾瀬の方には多く生育しているとのこと。光合成をせず、菌根を形成し栄養を得ています。草丈は10～25センチ、太い茎から出た3～10個ほどのひよろひよろとした長い茎先に淡いピンク色の径2～3センチの花をつけます。花期は、7～8月です。腐生植物のラン科は数多いのですが、ショウキランのように美しいピンク色で華やかな色ものは珍しく、とっても魅力的ですが、残念なことに1週間程度で黒くなり、しおれてしまいます。

「ショウキ」とは、麻酔に用いる「笑気」を連想してしまいましたが、「鍾馗」に由来しています。鬼や疫病神を追い払うという中国に伝わる神で、端午の節句に飾る鍾馗様です。花の形を、烏帽子をかぶり髭をたくわえた真っ赤な鍾馗様の顔に見立てたのでしょうか。



▲ショウキラン

とっておきのお店  
お出かけください

## かつどん 柏屋

栃木県那須塩原市戸田15-56

電話：0287-74-5522

営業時間：11:00～15:00(14:45LO)  
17:00～19:30(19:15LO)

定休日：木曜日



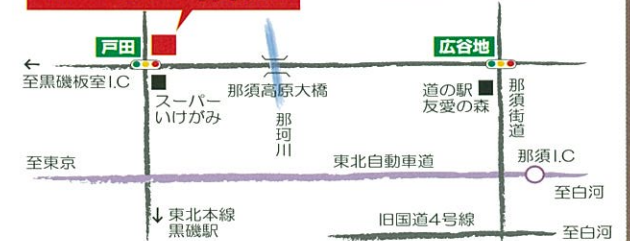
わらじたれかつどん



板室温泉郷と那須高原の間にある地元で人気のお蕎麦屋さん「柏屋」の姉妹店が、かつ丼・丼もの専門店として新規オープンしました。それも、お蕎麦屋さんで人気メニューだったカツ丼の専門店！店内は柏屋さんとは全く違うカフェのようなモダンな空間で、オシャレなカツ丼屋さんといった感じです。場所は、黒磯板室ICより車で15分、戸田交差点にあります。地元郡司豚を使った人気のかつどん屋さんで、卵は那須御養卵、米も地元のナスヒカリ、たまねぎも地元産でかなりお勧めです。



## かつどん 柏屋



一切れ口にすると、細かいパン粉を使った薄めの生地、まるで洋食屋さんの「カツレツ」みたいなカツです。使われている「郡司豚」について、メニューの裏にうんちくが書かれていますが、本当にのびのびとストレスフリーに生きてきて食卓に上がるんだ、と思わされます。肉質は脂身がほとんど無く、胃にやさしい感じ。そして、お米のかたさ加減が絶妙です。また、秘伝のたれをたっぷり使った「わらじたれかつどん」、キャベツたっぷりの「そうすかつどん」など、どれも大人気！お蕎麦とカツ丼を極めた職人が作るこだわりの「かつどん」を是非お試しあれ。

